



市の人口 (4月末現在)
人 口 471,691 人
男 229,092 人
女 242,599 人
世帯数 156,800 世帯

発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866 編集 企画部広報課 印刷 印刷部第一印刷所

## 1800人余りの市民が まちをきれいに



ホテル新潟周辺の新潟コンベンションセンターの清掃

五月八日、アジア卓球大会を前に千六百人以上の市民が参加して、鳥屋野海をはじめ

### 新潟駅南口周辺のクリーン作戦

東映ホテル周辺、新潟駅南口周辺、弁天橋などの清掃を行いました。私たちができれば、約十のゴミを回収しました。



成人病を早期に発見し、予防するためには、定期的に健康診査を受けることが必要です。市では今年から市医師会などの協力を得て市民基本健康診査の期間を延長し、従来の九月から十一月までの三カ月の期間を、六月から来年三月までの十カ月としました。また基本健康診査の診査項目に肝臓、胆道疾患の発見を目的としたALP検査(血液検査)を加え、診査内容を一層充実させました。健康で明るい生活を送るため、基本健康診査を受けましょう。なお、基本健康診査と同時にレントゲン直接撮影施設診(今年から簡易検査が施設検査に変わりましたが、実施しますので、あわせて受診しましょう)。

新潟市では、がん心臓病、脳卒中などの成人で死亡する率が全体の約二分の一を占めており、四十歳を境に急速に増加する傾向にあります。成人病を予防するためには、食生活など日常生活を改善し、定期的に健康診査を受けることが必要です。昨年の基本健康診査の受診率は21・3%と五人一人しか受診していません。成人病の初期は自覚症状がほとんどありません。健康だからと「忙しくて」といって定期的に健康診査を受けることが必要です。

### 第9回アジア卓球選手権大会

きょう22日は、午前9時から個人戦男女、男女シングル決勝戦、閉会式です。

固定資産税(第1期)  
軽自動車税(全期)  
国民健康保険料(第2期)  
納期限は  
5月31日です  
忘れずに納めましょう

### キャッチフレーズとシンボルマークを募集

いキャッチフレーズとシンボルマークを募集します。ふるって応募下さい。

応募先 新潟コンベンションセンター(〒950-一番町通三二)新潟市役所分庁舎内  
〒950-1000内線323番  
応募締め切り 六月一日  
賞品 ①応募作品が未発表のものに限り、②入賞作品に限り、③賞品は新潟(日5判)257×182の中心に土の色の四角の大きな文字で表し、④色の使い方は自由で表し、⑤作品は返却しません。(ただし車名表現できるもの、)キャッチフレーズ  
⑥作品二点につき一枚とする。  
⑦応募方法は氏名、サイを添えて一通につき一枚、厚紙に一切記入しないで裏面に厚紙

台紙を張り付け、氏名(フリガナをける)、住所、生年月日、職業(学生の場合は学校名、学年)、電話番号を明記。  
賞品 入選(一)二十万円、佳作(二)十万円、※国際コンベンションセンターは、国際的な大会を催す条件を整えてある市を意味し、国際コンベンションを誘致することで地域の活性化を図ろうと、先本市が関与指定を受けた。

## 成人病予防に受診を

健康診査を受けていると取り返しのつかないことになりかねません。早期発見、早期治療を行うために健康だと思っている人こそ、一年に一回の定期健康診査を受けましょう。

対象 四十歳以上の(職場)の健康診断を受ける人を除く。診察内容 問診、身体計測、視診、打聴診、触診、血圧測定、検尿、貧血検査、肝臓機能検査、血清総コレステロール検査(医師が必要と認めた場合は、心電図、眼底検査、糖原病検査、腎機能検査、消化器検査も行います)。

診察期間・時間 日曜日・祝日を除いた六月一日から三月三十一日の午前九時から正午まで(ただし、がんセンター) 二月二十八日まで(時間は午前八時半から午前七時まで)。

検査機関 基本健康診査委託検査機関 基本健康診査委託検査機関(配布受診券を参照下さい) 料金 四十・五十九歳の人は一千元、六十歳以上は無料(市費) 対象 四十・四十五・五十・五十五歳の人は一千元、六十・六十二・六十五歳の人には無料 ※関内合わせ 保健衛生課、または東・西保健所へ

### 第3回「ミスにいがた」

応募お待ちしています

「水の都にいがた」の市民外交のシンボルとして、全国各地へのキャンペーン活動が公式行事に今年はおながり活躍してみませんか。

募集人員 三人  
賞金・副賞 賞金十五万円、軽自動車、گرام旅行四泊五日、そのほか豪華賞品多数  
応募資格 十八歳以上(四月一日現在の未婚女性で「ミスにいがた」に願いを)

医療機関(配布受診券を参照下さい) 健康診査に同じ(基本健康診査受診当日に受診できない医療機関もありますので、ご了承ください) 料金 四十・四十五・五十五歳の人は一千元、六十・六十二・六十五歳の人には無料 ※関内合わせ 保健衛生課、または東・西保健所へ

の仕事に一年間(七月一日から六月三十日)いつでも出勤できる。六月十五日までに応募申込書、市役所本庁舎・分庁舎・地区事務所、新潟県工芸会事務所、新潟県工芸会事務所、プレイングガイドなど送ります。直接、商業観光課親光企画室(〒950-一番町通三二)1000内線323番へ

市役所・教育委員会	228-1000
体育課	229-6633
野球場、テニスコートの申し込み	266-8111
火災の場所を知りたいとき	224-1111
市民病院	241-5151
園芸センター	286-1034
東保健所	243-5311
石山地区保健センター	286-4450
鳥屋野地区保健センター	285-2373
北地区保健センター	259-7332
西保健所	266-5171
西地区保健センター	262-3405
坂井鶴地区保健センター	260-3255
市医師会休日急患診療センター	231-4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283-3030
水道局	266-9311

### 防火管理者資格付与講習会

日時 第1回(乙種)6月13日、第2回(甲種)6月14・15日、第3回(甲種)6月21・22日各日とも午前9時〜午後4時  
会場 市消防局(東大畑五番町643番地2)  
定員 各回とも先着150人  
受講費 資料代3,500円  
申し込み 5月23日〜6月6日までに消防局、東・西消防署、各出張所へ

### 電話加入権を公売

日時 5月25日午前10時  
会場 市役所803会議室(本庁舎8階)  
その他 買受代金は当日午後1時までに現金で納付。電話局での権利移転の手続きには住民票と印鑑が必要で、問い合わせ 納税課(内線322番)へ

### 第103回市民健康教室「風邪と漢方薬」

日時 5月25日午後1時半〜3時  
会場 中央公民館405号室  
講師 木村敬一(市医師会)  
定員 先着60人  
申し込み 電話で保健衛生課(内線584-369番)へ

### 教育講演会「激動する社会情勢と今後の教育の方向」

日時 5月28日午後2時半  
会場 新潟厚生年金会館  
講師 三菱総合研究所参与・金井久夫  
問い合わせ 事務局(☎224-6073)へ

### シャクナゲの育て方

日時 5月26日午後1時15分〜3時15分  
会場 園芸センター  
定員 先着50人  
申し込み 今日(22日)から電話で会場へ

### 経済講演会「これからの産業社会と企業経営のあり方」

日時 6月16日午後3時〜4時半  
会場 新潟グランドホテル5階  
講師 第一勧業銀行顧問・坂本春生(東京大学経済学部卒、前札幌通商産業局長)  
定員 200人  
申し込み 6月11日までに電話で市工業振興課(内線294・295)へ